



なごやか営農グループの活動を紹介します。



トマト出荷作業



トマト早朝直売



ハウストマト

主婦にとって忙しい早朝にもかかわらず、なごやか営農グループは、ハウストマトの収穫および出荷作業を続けていただきました。取材した日は、新鮮トマトを購入するため数名の消費者が来場されていました。トマトの見た目以上の甘さが評判です。

また、ハウス西側の圃場では、「くん炭」づくりを始めました。「くん炭」は、

- ・ 吸着性に優れており、空気中の汚れの成分や有害な不純物を吸着します。
- ・ アルカリ性なので、農薬や化学肥料で酸性化した土を中和してくれます。
- ・ 土中にすき込むことにより、微生物がくん炭内部に生物膜層を形成し、花や作物の根張りが良くなり、水はけをよくします。
- ・ 通気性と肥持ちの向上、土壌改良・連作障害防止に役立ちます。



などが特長です。畑作りに欠かせない資材です。是非ともお買い求めください！

すこやか営農グループの活動を紹介します。

すこやか営農グループも、早朝作業では負けていません。連日のイチジクの収穫・出荷作業で汗を流していただいています。また、秋冬野菜（キャベツ、白菜、ブロッコリー）も、草取りなど管理をしていただいているおかげで順調に生育しています。



本年度の稲わら出荷が終了しました！

稲わらの出荷作業が、10月19日をもって終了しました。先月号で紹介しました梱包した稲わらをパレット（42個）ごとに、信楽の牧場へ出荷しました。今年はよく乾燥し軽量で、かつ品質も上々で、個数として昨年並の総数123パレットを出荷しました。



重量測定

積込作業

牧場へ配達

「稲わら収集現地研修会」が実施されました！

家畜の飼料の大半は、海外からの輸入に依存していますが、肥育牛の飼料用稲わらの県内自給率は約80%です。滋賀県飼料自給率向上戦略会議が、県内自給率100%を目指し、稲わら収集推進のため、10月3日酒人の圃場で現地研修会を開催しました。

デモ機による稲わらの収集の実演で、組合も協力させていただきました。当日は、農業者・集落営農組織・関係機関等多数の方が参加され、稲わら収集の先進地「酒人」をアピールする研修となりました。



「収穫感謝祭 2012」を開催します！！

昨年に続き、今年も収穫感謝祭を開催します。日時については、区民の皆様に改めてご案内させていただきますが、現段階では11月下旬～12月中旬を予定しております。

今年4月以降、毎月第3土曜に開催する「3土市（酒人市）」も定着しつつありますが、商品提供の場だけでなく、年に一度の「区民の交流の場」「地元還元の場」として、収穫感謝祭を位置づけています。区民の皆様に喜んでいただける内容を企画しますので、楽しみにお待ちください。

（写真は昨年の収穫感謝祭）

